

登録コード	ASA03613	開講年度	2026				
授業科目	特別研究				担当教員	升本 宙	
英文授業名	Special Research				副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	修士2年	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ						
	【専攻】生命科学，食品科学，食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				⇔	菌類に関する研究テーマを設定・遂行し，得られた学術成果を論理的にとりまとめることができる。	
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力，批判的思考力を有し，農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				⇔	菌類に関する研究テーマを設定・遂行し，得られた学術成果を論理的にとりまとめることができる。	
授業の概要	菌類資源に関する最新の知識と実験手法について学ぶとともに，それらを利用して自ら設定した研究課題に取り組み，学術的な成果を得てそれを論文としてまとめます。 なお，専門分野の学修では，英文の専門書と学術論文の内容について討論を行います。						
Contents:	In addition to learning the latest knowledge and experimental techniques related to fungal resources, you will use these to work on research topics of your own choosing and then summarize your academic achievements in the form of a thesis. As you study your area of specialization, you will discuss the content of technical books and academic papers in English.						
授業計画	4月-11月：設定した課題に関する調査，実験。 5月：関連学会での研究成果の発表。 12月-1月：研究課題のまとめと論文作成。 2月：研究成果の最終発表，修士論文の完成。						
成績評価の方法	修士論文の成果，およびその基礎となる個別の研究成果についての学術集会等での発表の取り組み。						
成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。 可：授業の達成目標水準にある。 不可：授業の達成目標水準にない。						
事前事後学習の内容	各課題の遂行の前後にディスカッション。						
履修上の注意	特になし。						
質問,相談への対応	随時，口頭またはメール等で対応します。						
学生へのメッセージ	関連学会での研究成果発表を中間目標とし，最終的な論文作成に励んでください。						
【教科書】	教科書は指定しませんが，適宜資料を配布します。						
【参考書】	現代菌類学大鑑（共立出版）						